

た か は ぎ

2017. 8

No.145

議会だより



平成29年第2回定例会

会期 6月9日～6月23日

議案に対する質疑……………	3
委員会審査報告……………	4
市政に対する一般質問……………	5

海岸清掃

平成 29 年第 2 回定例会に提出された議案等

事件番号	件 名	内 容	審議 結果
報告第 2 号	専決処分の承認を求めることについて（高萩市市税条例の一部改正について）	地方税法等の一部改正に伴い、わがまち特例の導入や、軽自動車税におけるグリーン化特例等についての改正を報告するもの。	原案承認
報告第 3 号	専決処分の承認を求めることについて（高萩市都市計画税条例の一部改正について）	地方税法等の一部改正に伴い、わがまち特例の導入や、被災住宅用地に係る特例措置の拡充等の改正を報告するもの。	原案承認
報告第 4 号	専決処分の承認を求めることについて（高萩市国民健康保険税条例の一部改正について）	地方税法等の一部改正に伴い、軽減判定所得の見直しを行ったことを報告するもの。	原案承認
報告第 5 号	専決処分の承認を求めることについて（平成 29 年度高萩市一般会計補正予算（第 1 号））	高萩小学校キュービクル（配電設備）改修工事等、緊急に実施した補正予算の報告をするもの。	原案承認
報告第 6 号	平成 28 年度高萩市一般会計予算継続費繰越計算書について	本庁舎災害復旧事業等、翌年度への通次繰越額を報告するもの。	—
報告第 7 号	平成 28 年度高萩市一般会計予算繰越明許費繰越計算書について	道路橋梁災害復旧事業、中学校トイレ改修事業等、翌年度への繰越額を報告するもの。	—
報告第 8 号	平成 28 年度高萩市介護保険事業特別会計予算事故繰越し繰越計算書について	介護給付等費用適正化事業の翌年度への繰越額を報告するもの。	—
報告第 9 号	平成 28 年度高萩市水道事業会計予算繰越計算書について	建設改良費の繰越額について報告するもの。	—
議案第 32 号	高萩市個人情報保護条例及び高萩市個人番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用に関する法律の一部改正に伴うもの。	原案可決
議案第 33 号	高萩市公告式条例の一部改正について	新庁舎の完成に伴い、特例で設けていた仮設庁舎の「掲示場」を廃止するもの。	原案可決
議案第 34 号	高萩市復興産業集積区域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正について	復興産業集積区域における税制上の特例措置を 4 年延長する等の改正をするもの。	原案可決
議案第 35 号	屈折はしご付消防ポンプ自動車の取得について	屈折はしご付消防ポンプ自動車 1 台の購入契約を締結するもの。	原案可決
議案第 36 号	平成 29 年度高萩市一般会計補正予算（第 2 号）	歳入歳出に 140 万円を追加するもの。長久保赤水生誕 300 年記念事業補助の増額。	原案可決
議案第 37 号	高萩市議会会議規則の一部改正について	一般質問において、一問一答方式を導入するため規則を改正するもの。	原案可決
動 議	消防団長の任用に関する百条調査特別委員会の設置について	消防団長の任用について、消防組織法違反の疑義があるため、議会に百条調査特別委員会の設置を求めるもの。	否決

議案質疑

報告第5号 平成29年度高萩市
一般会計補正予算（第1号）

根本 茂 議員

質問 補正予算の専決処分日は、平成29年4月12日です。なぜ、現在まで入札がされないのか理由を伺います。

教育部長 土砂混入の原因を特定するために、いろいろな調査やメンテナンス業者との工法検討に不測の時間を要したためです。

質問 石滝サッカー場に隣接しているグラウンドからの土砂流入は、なかったのか。

教育部長 全てではありませんが、隣接グラウンドの土が入ってきたものと思われまます。

質問 土砂除去作業は、特殊機械を使用しての作業でしょうか。作業工程も伺います。

教育部長 人工芝専用の機械により、回転しているブラシで混入した土砂をかき出し吸引いたします。その後、専用機械によりゴムチップと砂を同時に充填する特殊作業になります。実施工期は、10日間程度と見ております。

菊地 正芳 議員
質問 石滝サッカー場に土が堆積しているという事についての調査結果と側溝管理について伺う。

教育部長 現在も原因特定を進めています。側溝管理は現在、メンテナンス業務に含まれていないので、今後このような状況が確認されれば対応をして参りたいと考えております。

質問 原因がわからなければ、また同じようなことを繰り返し歯止めが利かなくなる、原因究明を早急をお願いする。発見以降の管理と周りの碎石を引き直すなど、泥が運ばれないような対応を整えるべきと思うが考えを伺う。

教育部長 議員御指摘のとおり、原因を特定し、改善しないまま、堆積土やほこりを撤去しても、ま



石滝サッカー場

た費用がかかってしまうというのはあるかと思えますので、この現在進めている原因特定を早急にしていきたく考えております。所管課としても、定期的に見回り等を実施するよう努めていきたいと思えます、碎石の部分については、泥の撤去等を進めてまいりたいと思えます。

議案第35号 屈折はしご付消防ポンプ自動車の取得について

平 正三 議員

質問 入札の方法について、予定価格について、落札価格について、20数年ぶりに新しくするはしご車の特長について、以上四点伺う。

総務部長 入札は、一般競争入札で行い、予定価格は税込み1億334万7338円、落札価格は、税込み1億324万8000円である。

消防長 これまでは他の消防車両から水を送りながら放水する仕組みでしたが、ポンプ機能が付き単独で放水することができまます。また、はしごの先端にあるバスケットが、左右45度角度を変えられ、活動が安全でスムーズに行えるようになります。操作ユニットもレバー一体型の座席採用により、操作が容易になり、迅速・的確な操作が可能となります。

請願・陳情の審議結果

件 名	結 果
高萩市内の買い物困窮者対策を求める陳情書	採 択
甲状腺エコー検査の実施を求める陳情書	採 択
国の責任で「若い人も高齢者も安心できる」年金制度を求める陳情	継 続 審 査

請願・陳情

総務産業委員会

6月19日、当委員会に付託された報告2件、議案4件の審査を行った。

○議案第34号高萩市復興産業集積区域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正について

問 高萩市で該当する会社数と金額、28年度実績と29年度見込み、その財源について伺う。

答 平成28年度は14社で2億2911万3千円になります。平成29年度は、事業者数が同じく14社、免除額が2億706万2千円の見込みになります。財源は、課税免除による減収額につきましては、これまで震災復興特別交付税により国から全額補填されておりました。平成29年度は国による補填措置の改正があり、本市も国の改正内容が反映される形で、条例改正を行うものであります。

○議案第35号屈折はしご付消防ポンプ自動車の取得について

問 何を基準にもって、予定価格、入札価格があったのか、350万円ないし400万円の開きと装備は全く変わらないのか伺う。

答 屈折はしご付消防ポンプ自動車は、注文生産のようなもので、

汎用のものではありません。どういう改造、装備をするかによって大きく価格が異なりますので、見積価格を参考に予算化して、予定価格がある基準で決めて、入札を行ったという経緯があります。

問 一応設備が、装着するものが変わらなければ結構です。



文教厚生委員会

6月16日、当委員会に付託された報告2件、議案1件の審査を行った。

○報告第4号専決処分の承認を求めることについて（高萩市国民健康保険条例の一部改正について）

問 改正の内容について伺う。

答 地方税法の一部改正に伴い、軽減判定所得の基準額を引き上げるものです。5割軽減においては、

26万5000円が27万円に、2割軽減においては、48万円が49万円となります。

○報告第5号専決処分の承認を求めることについて（平成29年度高萩市一般会計補正予算（第1号））

問 高萩小学校キュービクル改修工事請負費1025万9000円の内容について伺う。

答 高萩小学校において、4月11日午後7時過ぎ頃、落雷が原因と思われるキュービクル設備の故障があり、一時停電となりました。専門業者の診断により、設備の老朽化、雷のダメージ等を考慮して、今後このキュービクルを長期的に使用し続けることは危険であり、早急に更新することが必要と判断されたため、専決処分により工事を行うこととしました。



キュービクル（変電配電設備）

特別委員会

道の駅に関する特別委員会

4月14日 第2回委員会

今後の進め方について協議し、調査検討のための資料6点を執行部に請求した。

4月26日 資料請求について執行部より回答を受領し、各委員に配布した。

5月10日 第3回委員会

資料について執行部より説明を受け、質疑を行った。

6月20日 第4回委員会

「道の駅基本計画策定業務委託に関する仕様書（案）」について、執行部より説明を受け質疑を行った。

議会改革特別委員会

4月19日 第2回委員会

今後の進め方について協議し、検討項目の整理を行った。

5月30日 第3回委員会

検討項目及び進め方の優先順位について検討した。

6月21日 第4回委員会

新庁舎議場への国旗、市旗の掲揚を決定した。

6月23日 本会議において中間報告を行った。



寺岡七郎 議員

企業誘致について

質問 高萩は85%が山間地域であり、この山間地域の開発なくして発展はありません。

企業誘致は、税収を期待し、人口増加を期待し、地元雇用を期待し、この三つのメリットと一つのデメリット、つまり環境問題をどのように取り扱うかであります。

工場の排出基準は、5000立方メートル未満のものは、1日平均20mg/ℓ、これはBODであります。しかし、河川の水環境基準は、関根川合流地点において2mg/ℓであります。しかし、希釈水量はいくらあるのかと考えているか。

合流地点での最大の濁水期における希釈水量をどのように考えているか。問題がないとすれば、試算した内容も明らかに。

市民生活部長 濁水期における関根川の水量につきましては、茨城県が測定し取りまとめた平成27年度の資料によりますと、濁水期水量は1秒当たり0・4立方メートルと示されており、1日当たり水量を換算しますと3万4560立方メートルとなります。

関根川の県条例による排水基準



のBODについては、1日平均20mg/ℓと定められており、茨城県が公表しております平成27年度の測定データによりますと、関根川のBOD値は年平均1・1mg/ℓで、現状では基準値以下となっております。



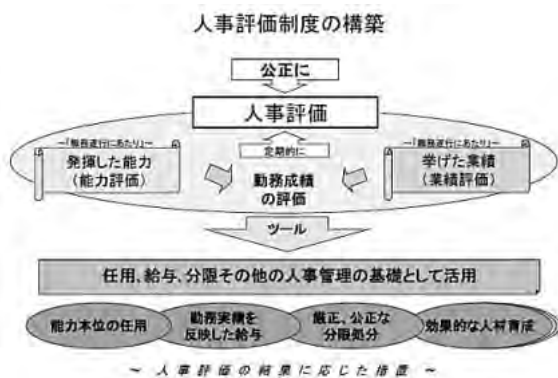
根本 茂 議員

人事評価制度について

質問 人事評価制度について伺います。

総務部長 この制度は、職員が職務を遂行するにあたり、発揮した能力及び業務を公平・公正に評価し、その結果を任用等に反映すること、能力・実績に基づいた人事管理を行い、より高い能力を持った公務員を育成することを目的としたものです。

要望 評価者の正しい評価が大事であります。公正な評価が出来るよう研修等の充実をお願いします。



高萩市民球場 リニューアルオープン

イベントについて

質問 高萩市民球場の改修内容、来場者数、駐車場台数等の実施状況、今後予定されているイベントを伺います。

教育部長 電光掲示板の新設やグラウンド内の土の入れ替え、バックスタンドの耐震補強を行いました。来場者数は、約1200人、駐車場台数は、500台分を確保いたしました。記念試合は、市内スポーツ少年団の交流試合等を行いました。

今後の予定については、12月にイベント第2弾といたしまして、プロ野球選手を指導者に迎え、少年野球教室を開催いたします。



市民球場 電光掲示板



渡辺悦夫 議員

ダムの有効活用について

質問 市内にある2か所のダムについて、花貫ダムはなぜ土日、祝祭日には堰堤に入れないのか、また、小山ダムは震災以来、立入禁止及び通行止めになっていますが、市あるいは県が本来実施すべき事業等について伺う。

産業建設部長 花貫ダムは、日本でも珍しい海の見えるダムであり、観光客の安全確保について、茨城県と協議していくべきと考えております。小山ダムは、観光資源として有望ですので、小山ダム周辺環境整備実施計画に基づき、進めてまいります。

提案 用水発電協議会等を設置し、広く一般よりアイデアを公募するなど提案しますので、今後検討のほどよろしく願います。

財政健全化について

質問 管理職手当が平成12年よりカットされているなか、土地開発公社返済金は、平成30年度までに現在の残金2億8596万円の支払いが終了しますが、今後どのようなところに投資するのか伺う。

市長 喫緊の課題である人口減少への対策として、定住・移住人口の確保や、少子化対策に係る事業などに重点配分をしてみたいと考えております。



花貫ダム

質問 職員のモチベーションアップのためにも、管理職手当をもとに戻し、さらなるやる気アップを図っていただけないでしょうか。

市長 現在の10%カットによる管理職手当の削減につきましては、適切な時期に見直しの検討をしてみたいと考えております。



坪和久男 議員

消防団員の確保について

質問 消防団員数は、過去3年間で5%減少、16人団員が減少しています。このまま減少が続くと、火災、震災等の大きな災害が発生した場合に、住民の安全が守れなくなる懸念されます。高萩市の消防団の現状、課題と団員の確保について、どのように考えているのか市長に伺います。

市長 消防団員の確保は喫緊の課題であり、本市としても今年から新しい取り組みとして、春季火災予防運動期間中に、園児・児童の2名を一日消防署長に任命し、小さな子供たちとその家族などに消防への興味を持ってもらえるような啓発活動を行ったところであります。また、消防団員入団促進キャンペーンでも、団員の確保を図ってきました。その結果、基準日である今年の4月1日で316人、90・3%と、前年比で9人増員することができ、また昨日現在で319人と、さらに3人増員しております。しかし、まだ定員割れの状況となっていますので、今後ともさまざまな対策を講じて、団員の確保に努めてまいります。

AED講習(普通救命講習)修了者の拡充について

質問 市職員、学校関係者全員が有資格者になり安心なまちづくりの一助にはいかがでしょうか。

消防長 AEDがあっても、その取り扱いができる者がそばにいないと機能を十分に発揮できません。市職員、学

校教職員は、全

員が有資格者とな

るよう計画的に講習会を実施

し、AEDの取り

扱いを含めた心

肺蘇生法が迅速

、的確にできる

よう努めてまい

ります。



消防団員による放水訓練(出初式)



[自動体外式除細動器 設置施設]

AED設置場所を知らせる掲示



平 正三 議員

東海第2原発問題について

質問 東海第2原発は運転開始から40年を迎える老朽化した原発であり、再稼働すべきでないと考えている。しかし、日本原電社長が再稼働の申請をさせてほしいと言っている。市民の安全・暮らしを守る責任を持つている市長は、国の判断でなく再稼働に対する自らの見解を求めたい。

市長 国のエネルギー政策の一環として、国が判断すべきと考えております。

市営納骨堂建設について

質問 市営霊園に関するアンケート結果と市営納骨堂建設の考え方について伺いたい。

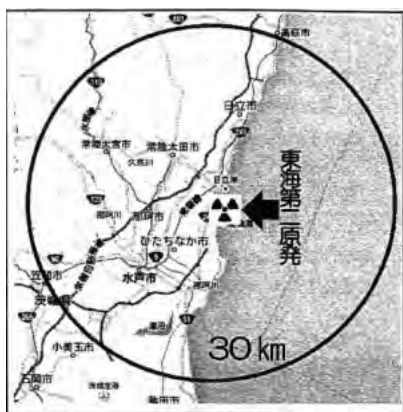
市民生活部長 墓地を取得すると答えたうち、従来型55・0％、合葬式13・8％、納骨堂10・0％、散骨及び樹木葬8・8％であり、納骨堂などの新しい形態を要望する声が伺えた。今後少子高齢化が進行する中で、新しい形態の需要が増加することが考えられる。

質問 できるだけ早く墓地計画をつくり、市民の要望に応えて行く

べきである。具体的スケジュールについて伺いたい。
市民生活部長 次年度以降に計画を策定していきたい。



東海第2発電所



東海第2原発から30キロ圏内

その他の質問

○国保問題について



大足光司 議員

安心・安全なまちづくり

質問 法定外表示「止まれ」が擦れや文字が消え落ちている所が中心市街地内の市道に多数見受けられる。歩行者や子供達の保護者から道路表示の整備の要望を聞かされる。合わせて、駅前通りの朝夕の混雑、交通対策について鉄道と道路を円滑に接続していくための対策が必要。市街地の整備について伺う。

総務部長 法定外表示の修繕については警察署において修繕が必要であると判断した場合、県警本部に上申し、県警本部において実施しています。高萩警察署によると、管内では例年1000から1200か所の修繕を順次行っています。駅前市街地の法定外表示の修繕については、高萩警察署と協議し、早期の解消に努めて参ります。



災害等の備えについて

質問 災害等の備えについて。防災知識の普及を図る事業として、高萩市防災訓練を実施しているが、今年はどうに行うのか。

市民生活部長 今年度の防災訓練の内容は8月27日の日曜日に東小学校をメイン会場として、台風による洪水や土砂災害を想定した訓練を予定しています。詳細は今後、開催する関係機関等による高萩市防災訓練全体会議により決定されます。





菊地正芳 議員

子育て及びひとり親世帯の環境整備と充実について

質問 寡婦（夫）控除みなし適用についてと、放課後児童クラブの利用者負担金の軽減について実施すべきと思うが見解を伺う。

市長 市単独で行うひとり親世帯への支援については、これまでも実施してまいりましたが、これからも検討をしていく事と致します。今回は、保育料について、ひとり親世帯の寡婦控除みなし適用について、これまでの調査結果を考慮し、今年9月の保育料改正に合わせ実施をして参ります。また、児童クラブ利用者負担金の軽減については、適用範囲等の精査は必要となりますが、何らかの拡充を行うべく、前向きに検討をして参りたいと考えております。

障害者支援について

質問 これまで提案してきたヘルプマーク・カードが、案内用図記号を規定する国内規格JISに7月から追加される。普及促進、認知度を高める取り組みについて伺う。



や地域自立支援協議会等から御意見を伺いするとともに、障害者サポーター養成講座でマークを紹介しながら周知をして参ります。



ヘルプマーク
(help mark)

自転車を活用したまちづくりについて

質問 自転車活用推進法によつて、自転車を活用したまちづくりがやりやすくなつていく、特に観光の視点からは自転車利用は魅力的であると思うが考えを伺う。

市長 自転車の活用は、本市にとつても、交通環境、健康増進など、様々な面において重要な機能を果たすものと認識しておりますので、本市の実情に応じた効果的な活用推進方策を検討していく必要があると考えております。



今川敏宏 議員

赤浜工業団地

TKI2-2について

質問 実績、現況、企業誘致の取り組みを伺います。

企画部長 茨城県が復興事業として進めている有明・高浜海岸津波高潮対策の消波ブロック製作、仮置き場として貸し付け、12t型1810基製作し、全て有明・高浜海岸の離岸堤に据えつけられ、4月30日をもって契約が終了し、現在更地となっています。なお、この間の土地の使用代は、3035万円となっています。

学校教育について

質問 学校菜園（エディブル・スクールヤード）は総合学習や食育の他、情操教育、学習意欲向上など多くの効果があると実証されていますが、取り組みを伺います。

2点目、通学路は最優先のインフラ整備だと思えます。コースが変更になった秋山小学校の通学路について市長の考えを伺います。

教育部長 各学校のこれまでの取り組みを通し、充実させていきたいと思ひます。

市長 ご指摘の秋山中学校南側階

段の安全を確保するため、手摺りの設置及び、階段の水たまりの解消に早急に対応します。



秋山中学校南側階段

樹木の管理について

質問 市内には観光資源、文化的資源の樹木や、公園、道路を含む公共施設内に多くの樹木が植栽されていますので、樹木管理計画を策定し効率的な管理が必要だと思ひますが、見解を伺います。

企画部長 それぞれの目的等に応じて植栽されている多種多様の樹木を一律に管理することは難しいと考えます。



さくら宇宙公園



八木陽子 議員

甲状腺の検査

質問 甲状腺がんからリンパ、肺に転移し、心臓に問題が出ている子供が多く居ると聞き、国の助成金もあるので甲状腺検査を要望いたします。福島医大の検査結果を福島県民健康調査検討委員会の報告によりまず、先行検査で疑いが出た場合、一次検査、二次検査、穿刺細胞検査の順に検査をします。平成28年の発表では、68人が悪性ないし悪性の疑いと判定が出ました。震災後4年間でこのような結果が出たことは大変な問題です。また、平成29年6月の発表で116人中115人が甲状腺に異常があり102人が手術を受けました。市長 助成金の有無に関わらず、甲状腺検査は放射線被ばくとは無関係に生命予後に影響を及ぼさない甲状腺がんが一定の頻度で発見され得るなど、過剰診断や偽陽性に伴う不要な手術が行われる可能性があり、その原因を放射線の影響と一律に考え、母親自身の新たな不安や自責感を惹起させる可能性があります。現在の検査の判断方法では、かえって市民の不安をあお

る結果となり、正確な判断を望むことが困難であることから、市独自の再検査は今のところ考えておりません。甲状腺検査は国の責任において実施すべきと考えます。

超音波検査(エコー)・針生検・細胞診



ひよっこの観光について

質問 連続ドラマ「ひよっこ」を活用した観光策について伺う。産業建設部長 「ひよっこ」を本市の知名度アップや首都圏からの観光客呼び込む強力なツールと捉え、本市への誘客推進につなげてまいりたいと考えております。



吉川道隆 議員

観光推進について

質問 NHKの連続テレビ小説「ひよっこ」放送が開始された。朝ドラの経済効果はよく知られている。それを狙って朝ドラ誘致の運動が行われている。この機会を逃すことなく、法人化された観光協会と連携をとり観光に力を入れていただきたいと思うがどうか。市長としては今後どのような活用策を考えているのか。フェイスブックで見ると「市長室のひよっこポスターは既に外された様子が載せられている」と関係者から疑問の声が出ている、どういうことが。市長 「ひよっこ」の放映は本市を全国の方々に知っていただくまでとないチャンスと考えている。できる限り情報発信をし、本市への誘客へつなげたい。私のフェイスブックに掲載したものは個人的なものなので答弁は差し控えたい。今回の「ひよっこ」を活用した地域活性化については全く別の考え方で行っていく。本市への誘客へつなげていきたいという考えに変わりはない。

地域おこし協力隊について

質問 今年度より委嘱された若い2人にはどんな計画、構想があるのか。何人ぐらい応募があったのか。

企画部長 合計3人から応募があった。募集しても応募が来ない自治体もある。二人は、本市の地域資源を活用し、農業をやりたいが農地がないなど都会のニーズとのマッチングや、国内外での農業経験を生かして、就農希望者を受け入れる仕組みづくりを構築し、移住を推進したいと考えている。



地域おこし協力隊の皆さん

その他の質問

○集落支援員制度導入について

委員会視察報告

◆文教厚生委員会◆

5月16日～5月18日

福祉問題について

○北海道登別市

- ・登別市ぬくもりある福祉基本条例について
- ・くらしあつたか便利帳について
- 北海道当別町
- ・共生型地域福祉ターミナルについて
- ・徘徊SOSネットワーク事業について



登別市での意見交換

登別市は、市民誰もが自分らしい生活を送ることができる、心の通い合う地域社会を築いてゆくため、個々の役割を自覚して共に力を合わせて福祉のまちづくりに取り組むことを基本条例で宣言しています。

◆総務産業委員会◆

5月23日～5月25日

○島根県浜田市

- ・移住・定住促進について
- ・ひとり親移住支援事業について
- 鳥取県日南町
- ・移住・定住促進について
- ・コンパクトヴィレッジ構想について



日南町での意見交換

日南町は、緩やかな人口減少を実現させるため、住むのは地域（地域を守る）、生活機能は中心地域（町を守る）との理念のもと、道の駅を中心とした半径1キロ圏内に商業、医療、福祉、行政機関、など町民の暮らしを支えていくコンパクトで効率的な機能を集約させ、まち全体の活力を創出する「コンパクトヴィレッジ構想」に取り組んでいます。

議会報告会を開催しました

◇4月26日午後6時から

会場 総合福祉センター

◇4月29日午前10時から

会場①上君田生活改善センター

②松岡地区公民館

③島名多目的研修会館

高萩市議会では、平成26年4月に施行した「高萩市議会基本条例」制定前の、平成25年4月から議会報告会を毎年開催してきました。

今年度は、各地域での開催に先立ち、特に退勤後の市内企業にお勤めの皆様に参加してもらえよう、4月26日水曜日午後6時から、総合福祉センターにおいて、開催しました。

議会からの報告内容としては、3月定例会で市長から提出された平成29年度の各会計の新年度予算に基づき、新規の施策、事業、条例等について説明し、その後意見交換を行いました。

意見交換の中では、市内企業の方から、高萩市の人口減少に伴い、市内の労働人口減少が心配であることや、地元工業団地への雇用策を考えていくべきといった今までに無かった視点でのご意見を賜りました。



▲松岡地区公民館（左）
島名多目的研修会館（右）



上君田生活改善センター▶



総合福祉センター

政務活動費の支出状況

政務活動費は、議員の調査研究その他の活動に役立てるため必要な経費の一部として、議員に対して交付されるものです。高萩市議会議員には、一人当たり月額1万円が、年度当初の4月に1年分12万円が交付されます。各議員は、毎年領収書を添付し収支報告書を議長に提出し残額は市に返還します。

なお、収支報告書は議会事務局で閲覧できます。

氏名 項目	支 出 額							交付額
	調査研究費	研修費	広報費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	
根本 茂					9,120	46,756		55,876
坪和久男		105,040			3,584	11,376		120,000
渡辺悦夫						30,000	90,000	120,000
我妻康伸								0
飯田毅昭			41,000			45,756	33,244	120,000
八木陽子		69,140	50,860					120,000
大足光司			72,252			43,048		115,300
大森要二						114,691	5,309	120,000
田所和雄						55,091		55,091
菊地正芳					10,104	37,498	49,451	97,053
吉川道隆			120,000					120,000
今川敏宏					1,494	36,744	17,762	56,000
作山里美						46,992	23,211	70,203
平 正三			120,000					120,000
寺岡七郎						37,116	20,664	57,780
篠原新一郎						76,140	43,860	120,000

議会日誌

18日 議会広報委員会
 7日 議会広報委員会
 7日 第1回臨時会
 7月
 29日 議会運営委員会
 28日 議会運営委員会
 26日 日立・高萩広域下水道組合議会臨時会
 23日 議会広報委員会
 23日 議会全員協議会
 9日 第2回定例会
 1日 議会全員協議会
 6月
 31日 議会運営委員会
 30日 議会改革特別委員会
 26日 高萩・北茨城広域工業用水道企業団議会臨時会
 25日 市議会議員共済会 代議員会
 24日 第93回全国市議会議長会定期総会
 22日 議会運営委員会
 10日 道の駅に関する特別委員会
 5月

島名在住 男性（79歳）

神宮司団地の大通り（111号線）を北に向かって松岡の方に進むと、コンクリートの橋が頭上を横切っています。すごい橋と思って行ってみると、橋の上は道路と小川が流れています。

この水路は何だろうと流れに沿って上流に行くと、台高萩から秋山中学校の南側、萩が丘団地のへりを超え、花貫川で取水されていました。

これは、昔から、高萩、安良川、島名の水田に水を引く用水路でした。さらに興味を持って歩いてみると、小川は、高戸と高萩の境の玉川から関根川に流れていました。

おそらく500年程前の昔に村人の協力で開発された水路で、現代でも使われています。明治のころの地図で見ると、その水路が分かれて安良川に下る貯水池の上あたりに、水車場が3か所あり、当時の動力源でした。遠い昔の村人たちの開発の熱意と創意を感じます。

新市役所の竣工で、高萩市も一歩前に進んだ感じですが、そのすぐ近くに、今も役立っている村人たちの開発した水路を見るにつけ、私たちも、次の時代に残せる、素晴らしい地域づくりができるのではないかと思います。

市議会の皆様、市役所の皆様のリーダーシップで、市民の英知を結集し、高萩村、安良川村、秋山村や島名村の先人たちに負けない、地域づくりを進めていただきたいと願っています。

そして未来の萩っ子に残してあげなければならぬと思います。



傍聴においでください

第3回定例会（9～10月）予定

9月29日（金）	本会議	議案上程
10月2日（月）	本会議	一般質問
3日（火）	本会議	一般質問
5日（木）	本会議	議案質疑
6日（金）	総務産業委員会	
10日（火）	文教厚生委員会	
11日（水）	決算特別委員会（総務産業）	
12日（木）	決算特別委員会（文教厚生）	
13日（金）	決算特別委員会（特別会計）	
16日（月）	道の駅に関する特別委員会	
17日（火）	議会改革特別委員会	
19日（水）	本会議	採決

※日程等は変更になることがあります。

永年勤続議員表彰



全国市議会議長会において、在職45年表彰として、篠原新一郎議員、寺岡七郎議員、在職40年表彰として、平正三議員、茨城県市議会議長会総会においても、同3名の方々が同じく在職表彰を授与されました。

議会広報委員会

委員長	飯田 毅
副委員長	我妻 康
委員	今川 敏
	八木 陽
	渡辺 悦
	坪和 久
	根本 茂

（我妻康伸記）



東日本大震災より約6年半が経ち、復興事業の最後となる本庁舎が完成しました。庁舎完成に伴い、7月13日の臨時会を以て、仮設庁舎での議会が最後となりました。次回9月からの定例会からは、新庁舎の議場で開催されます。市民の皆さんの日常生活に関連する様々な施策が審議されます。その内容を議会だよりで、より一層詳しく皆さんにお伝えできるよう紙面づくりに努めてまいります。